

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2014年11月10日

No 323

発行者ELIC編集委員会谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

1部100円

15春闘要求アンケートが届く

今年是全国で3万6000枚を配布しよう

15春闘要求アンケート葉書は、10月下旬から沖電気、GEヘルスケア、ローム・ラピス新横浜、ルネサス、富士電機、日立ソリューションの職場で配布行動を行ない、昨年の実績を10%上回る2608枚となっています。

早速、郵便とWEB回答が届き、次の様な切実な要望・意見が届いています。

(1) 現在20代だが、これから30、40歳と勤めていく中で本当に先が見えない。ある歳までいったらリストラが確実に待っているように



思えて「会社のために」と言う気持ちが湧いてこない。担当レベルの人でもサービス残業をさせられています。少なくとも武蔵、横浜、玉川ではそれが当たり前になっているのですね。(ルネサス20歳代男性)



(2) 午後の仕事効率を上げるために、お昼休みをしたいのですが、いまお昼休憩が45分で食事とトイレくらいでほぼ終わってしまうので、お昼休みを45分から1時間に延ばしてくれると嬉しいです。その分、8時間労働してもいいと思います。(富士電機20歳代女性)

(3) 製造現場では、派遣労働者が増える一方である。しかも、忙しいところで、とことんこき使われているような状態で、賃金も安く、将来の見通しもままならなくて、若い人がおおいけど、そんな働かせ方でいいのかなといつも感じています。

(沖電気50歳代男性)

(4) ルネサスは一律7.5%の賃下げが実行され、ベースアップ要求どころではない状況です。賃下げはもちろん痛いですが、職場の人の多くは、何



時までこの会社で働けるのだろうかと不安に怯えています。リストラによって会社は莫大な利益を上げましたが、喜ぶ声が聞かれないばかりか、話題にもなりません。人が減ってどこも忙しく、残った人はみんな頑張っているのに、どんどん仕事が回らなくなっています。

明らかに人が減りすぎです。しかし会社は職場の実態を無視して更には人を減らすと言っています。このままでは会社が壊れてしまいます。(ルネサス40歳代男性)

今月号の紙面

- ① 15春闘アンケート葉書配布行動
- ② ルネサスの一時金で最大格差
- ③ 日立化成の退職強要はひどい
- ④ 福島岩通の再雇用報告会開催
- ⑤ 日立懇総会でリストラに反撃!
電機は4-9決算で大幅増益
- ⑥ 私の自慢「子育てマイホーム」高橋さん
- ⑦ 電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧ 11・24日立関連リストラ反撃集会
12・3争議支援総行動、集積回路